

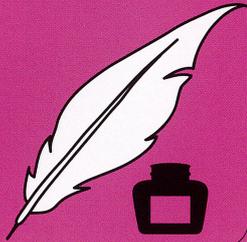
あいネットニュース

AI-NET NEWS

NPO 法人あいネットワーク大分

〒870-0823 大分市東大道2丁目4番10号

TEL (097)574-8665 / FAX (097)574-8863



職場訪問!

「グループホームあい」の利用者さんはどんな仕事をしているのか、そして上司の方に働きぶりをお聞きしました

三信産業株式会社 大分中央営業所
大分中央機材センター



橋本 崇さん

週5日、電車と自転車を乗り継いで出勤、冬は防寒対策、夏は熱中症対策をしながら外での作業を黙々とこなし勤続20年を超えました。仕事で気を付けていることを尋ねると「表面だけでなく、裏面もしっかり見て傷や錆などを見落とさないようにしています」とのこと。そして、「スチール板は重いけど、アルミ板は軽いので好きです」と笑いながら付け足してくれました。



左から橋本さん、木村センター長

毎朝、就業時間より早めに出勤してくる崇さんとはとてもフレンドリーでみんなから「ハッシー」と呼ばれています。以前の職場も一緒に、ともに転勤でやって来ました。主な仕事は建築現場で使った足場機材などの保守管理です。スチール板、アルミ板、木板など素材に合わせた整備を行っており、スチール板が曲がっていたら金槌で叩いて調整したり、錆びていたら塗装したりなど一つ一つ丁寧に仕上げられます。仕事ぶりは真面目で、それに風邪で休んだりしたことないくらい元気いっぱい입니다。これからも今まで通り、健康で定年まで一緒に頑張っていきたいと思います。

大分中央機材センター
木村 真センター長

株式会社アステム
大分物流部



中島 大輔さん

徒歩で通勤し勤続8年余になりました。最初は戸惑うこともありましたが、仕事にも慣れ、休憩時間は他の社員と趣味の「アニメ」の話をすることもありです。忙しい月は「あー疲れた」と思う日もありますが、今では自分なりに気分の切り替えができるようになりました。お昼のランチメニューを選ぶのも楽しみのひとつだそう。今日のメニューの決め手を尋ねると、「今日は井の気分」と笑顔で答えてくれました。



左から中島さん、麻生部長

非常に真面目で出勤時、退社時の挨拶もきちんとできると聞きとれた青年です。主な仕事は集中力が求められる売上伝票の整理です。彼のところで仕事の流れが滞ることはなく、周りの社員も彼のペースを尊重しつつフォローしています。そして今や彼は戦力として会社にはなくてはならない存在です。これからの責任感を持って仕事に取り組んでください。

大分物流部 麻生 哲也部長

真面目にコツコツ仕事をこなすタイプです。入社当時は落ち込んでいたと聞きましたが、今はそんな様子は一切見受けられません。今後も無理をせず今のまま仕事をしてもらえたらと思っています。

医薬商品課 後藤 久米 主管

「あいネット」20周年に向け 地力をつけて新たなステージへ

2002 ▶▶▶▶ 2022

座談会 高熊博顧問 × 橋本忠敬顧問 × 園田重延理事長



今年7月に20周年を迎える『NPO法人 あいネットワーク大分』。初代理事長で顧問の高熊博さん、2代目理事長で同じく顧問の橋本忠敬さん、現理事長の園田重延さんの3人による座談会を行いました。

「2002(平成14)年に「あいネット」を立ち上げたきっかけを教えてください。



高熊 博 顧問
2002(平成14)年～
2011(平成23)年5月
まで理事長を務める。

高熊 20年前は措置制度から契約制度へ福祉制度の変わり目の時期だったので、その頃の親御さんは「施設にお願いします」というスタンスで正直将来のことまで考えていませんでした。そういって中博愛会の釘宮卓司理事長は「個人といふのはいざ死んでいく(保護者が)亡くなった後は、誰が子どもたちをみるのか?と。法人化(NPO法人)しておけばトップが変わっても残っていくから」という先を見据えた話をしてくれました。そして当時、子どものお金を施設で預かり、管理していたことに対して「別の形でお金を守る組織ができないか」など、いろんなアドバイスをもらい後押ししてくれました。

高熊 当時の障がい者関係の施設といえ、その多くが郊外にあり、特に用地などを確保するためにはどうしても経済的な理由から郊外になってしまいました。だから「あいネット」を作るとき、釘宮理事長と「とにかく街の中心に持つてい

—最初の事務所は高砂町の「オアシス21」の10階でした。

高熊 当初の障がい者関係の施設といえ、その多くが郊外にあり、特に用地などを確保するためにはどうしても経済的な理由から郊外になってしまいました。だから「あいネット」を作るとき、釘宮理事長と「とにかく街の中心に持つてい

て、シンボルみたいにしよ」と話し、NPO法人の事務所を大分市の中心地にあるオアシスに決めました。

強固な経営基盤の構築 「あいネット」の存在意義

—その思いを背負った橋本さん、園田さんはいかがでしたか?

橋本 一生懸命、活動されていた高熊さんの後を引き継ぎ、あつという間の5年間でした。自分の在任中、保護者の方々のご協力により高砂町から、より大分駅に近い場所にあいネットの事務所を移転し、新規事業のグループホームをオープンでき、自分なりになんとか務めあげることができたかなと。ただ人前で話すのは最後まで苦手でした(笑)。



橋本 忠敬 顧問
2011(平成23)年6月
～2016(平成28)年5月
まで理事長を務める。

園田 私は(理事長に)就任したとき2つの目標を立てました。一つはNPOの経営基盤を強固にすること。そのためには「あいネット」の事業を充実させて活動資金を得る手段を広げていくこと。もう一つは保護者の方たちが心から「あいネット」があつて良かったと思えるように努力することでした。

高熊 最初に立ち上げるといふのは案外容易で、事業も目新しく人を惹きつけることができます。しかし2代目、3代目になると守ると同時に改革もしていかな

それから「あいネット」の運営は、各施設の保護者の皆さんがそれぞれの施設で保護者会役員を選び、各施設の保護者会で選ばれた役員の方で、あいネットの理事、理事長を選び、運営されています。今後のあいネットの発展には保護者の皆さん一人ひとりのご協力が不可欠です。

園田 とても大事なことです。

若い保護者たちと 親睦を深めるには

—今、若い保護者さんが増えて、「あいネット」との関係が薄くなったと感じることが多々あります。どうしたら良いと思われませんか?

橋本 若い保護者は現役世代なので忙しかもしれません。

園田 第一博愛寮の保護者会も一時、急激に参加者が減りましたが、段々と増え30人くらい集まるようになりました。しかし保護者会長の私でさえ顔と名前が一致しない。だから一寮では保護者間の親睦を深めようと、4年に1度の「ファミリー交流会」のような大がかりなものではなく、子どもたちと一緒にりんご狩りなど日帰りでピクニックができないかという意見が出ていて、コロナが収まったらぜひやりましょとなっています。

高熊 元々「ファミリー交流会」は保護者と職員との関係が希薄になりつつあったため、そこを埋めて、職員に感謝するという意図もありましたが、逆に職員が走り回るような感じに。各施設でコンパクトな会を開き「あいネット」のことを理解してもらい、会員



ファミリー交流会

になりた方には入ってもらおう。今後は事業の縮小や拡張など必要直しも必要になってくるかもしれない。園田 「お出かけ相談会」の参加者も同じメンバーばかりになっています。橋本 みんながいると遠慮して聞けなかったり、何を質問していいのかわからなかったりするかもしれない。

高熊 ですから、あいネットも問いかけるときに「お宅のお子さん〇歳になったけど、将来どうお考えですか?」と具体的に質問したり、個々に対してきめ細かな対応ができた質問も浮かぶかなと。

また「ライフプラン」にしても保護者も本人も高齢で即困っている方たちに焦点を絞ったりしたらいいんじゃないでしょうか。

「あいネット」を 心のよりどころに

—「あいネット」へのエールをお願いします。

高熊 保護者から自由に相談を受けて、今後の道筋をつけてあげることができる「あいネット」に育ってほしいですね。

橋本 そうですね。私は姉が入所しており、日々穏やかな表情で安定した暮らしができています。私自身はもちろん兄弟たちも安心してます。これからも「あ

きやいけないので色々苦勞されたと思います。とにかく私たちは手探りで、釘宮理事長に引張って行ってもらいました。

橋本 そうですね。高熊さんは最初に会ったときから非常に熱心で、納得のいく説明してくれました。(高熊さんが)いなかったらまともならず、「あいネット」はできてなかったと思います。

パンフレットの作成と勉強会 事務局の体制を強化

—20周年に向けて、計画していることはありますか?

園田 (保護者の)世代が若返り、「あいネット」の存在や事業内容をくわしく知らない方が増えてきました。そこで、わかりやすく伝えるためにパンフレットの作成と勉強会などを理事会で検討しています。

高熊 そうですね。



音楽会

園田 私たち夫婦は常々子どもたちに迷惑をかけるに逝こうと話していて、それをずっと守って生きてきました。一昨年、闘病中の家内に長男がいままでやったことのないグランドゴルフを一生懸命やってみると、と伝えたら涙を流して喜びました。今はきれいになった第一博愛寮の個室で、自分の好きなテレビを自由に見たり、楽しく暮らしている長男についてはまったく心配してないと、安心して家内は逝きました。そのことを釘宮理事長に伝えるととても喜んでくれました。

高熊 「あいネット」はこれまで外向けの活動をやってきましたが、20年という節目を機に今後には内に向けての充実が大事になってくると思います。時代とともに変革していく「博愛会」としっかりと手を携えられるよう、さらなる地力をつけ、一番に子どもたちの幸せを願いながらともに頑張っていきたいと思います。

園田 そうですね。たとえば、交通の便が悪くて「お出かけ相談会」の会場に来られない場合は自宅に伺います。だから、保護者の皆さんにはもっと相談してほしい、電話でもいいですよ。あいネットを「心のよりどころ」のひとつとしてほしいというのが私の願いです。



お出かけ相談会

園田 今博愛会の利用者さんを中心に18人の「成年後見・保佐」をしています。他の施設からも「あいネット」に頼みたいという事案が来ます。先々は引き受けるかもしれませんが、成年後見は時間と手間がかかりますから、この成年後見の事業を拡大していくには、やはりそれ相応の人材がいると考えています。



園田 重延 理事長
2016(平成28)年6月
～現在、理事長を務める。

高熊 事務局の体制を強化するためには、収入と支出を見ながら体制を検討する段階に来ているのかもしれない。

高熊 事務局長の体制を強化するためには、収入と支出を見ながら体制を検討する段階に来ているのかもしれない。

第4弾

「グループホームあい」にお邪魔しました！

現在「グループホームあい」には3組のご夫婦と12人の単身者が暮らしています。
今回はご夫婦と単身者に日々の過ごし方や趣味をお聞きしました。



2021年クリスマスイブの食事

坂本 年弘さん
政子さん
(7年目)

年弘さんは朝5時20分に起きて、7時過ぎに電動自転車で20分程かけて下郡の事務所に通勤しています。宗麟大橋を渡る時は川風が気持ちいいです、ただし冬は凍えそう(笑)とのことです。仕事は公園やマンション、学校などのメンテナンスや草刈りなどで、主任として責任ある仕事を任されています。政子さんはチクタク(就労継続支援B型事業所)で箱を折ったり、商品の箱詰め作業を行っており、紙で手を切ったりしないよう気を付けています。ジャニーズが好きで、中でもKinKi Kidsの剛くんのファンです。2001年に結婚し休みの日は部屋でゆっくり過ごすインドア派のふたりですが、以前は杉乃井ホテルに2泊3日し、温泉はもちろんボウリングやバイキングなどを満喫しました。またコロナが落ち着いたら行きたいと思っています。

『久住屋』に勤務して9年、いつも「お客さまに感謝すること」を心掛けています。レストランでの接客や久住屋ショップ(精肉店)の仕事、どちらも好きです。また肉を切ったとき「これは〇g!」と当てたりもします(笑)。コロニー久住にいた頃から始めた献血ですが、今では趣味のようになっていて、よく「わさだタウン」の献血ルームに行きます。昨年末、97回目を達成しましたが、目指すは100回!です。

それから広島カープのファンでグッズを集めています。3年前、小学校の修学旅行以来の広島へ家族で遊びに行きました。呉の大和ミュージアムや原爆ドーム、秋だったので宮島の紅葉はとてもきれいでした。また念願だったカープの試合観戦もできてうれしかったです。あとリラックマとかくまモンとか可愛いマスコットも大好きです。

中野 友彰さん
(7年半目)

「私たちが訪問します!」

業務委託契約者の方のご希望の場所(自宅など)に「あいネットワーク大分」が訪問し「成年後見制度」などについての説明や質問などにお答えします。土日祝日や夜などでも大丈夫ですし、地域ごとや知り合いの保護者さん同士など少人数のグループでのご相談にも対応しています。まずは気軽にお電話ください。

●電話受付
平日8時30分～17時30分
☎097-574-8665



無料法律相談

※あいネット業務委託契約者のみ

顧問弁護士
三井 嘉雄 先生

による個別法律相談を
随時受け付けています。
相談希望の方は
あいネットまで
ご連絡ください。

秘密
厳守

「供養塔慰霊祭」

昨年11月3日、2021年に亡くなった利用者さんの納骨式とともに法要が執り行われました。